

# 議会だより つるい

## よーいドン!



### 鶴居保育園の運動会

緊急事態宣言中の議会

#### TOPICS

- 6月定例会の中身は? . . . . . P2
- 臨時会 新型コロナウイルス感染症緊急対策 . . . P5
- 4議員が村政を問う! 一般質問 . . . . . P7



鶴居村マスコットキャラクター  
「つるぼー」

# 補正予算 3700万円

## 議員が注目した事業は？

### 定例会のあらまし

第2回定例会は6月17日に開会し、18日に閉会しました。村長からの提出議案は16件で、内訳は報告2件、専決処分3件、条例案件5件、計画案件2件、補正予算1件です。議員発議案は1件で、すべての議案が原案通り可決されました。



松井広道議長

一般質問では、4議員が7項目の質問で村政を問いました。

### 令和3年度各会計補正予算

会計別	補正額	総額	議決の内容
一般会計	3751万9千円	52億8935万5千円	全員賛成により可決

### ▽夢の杜団地 買戻し

436万円



佐藤吉人議員

夢の杜団地を購入したが住宅を建築することができなくなり、村が買戻すことになった経緯は。

#### 企画財政課長

分譲地を購入後、5年以内に住宅を建築しなければ買戻す特約があり、その場合購入代金の7%を契約解除違約金として購入者が支払うことになっている。

今回は購入後9年が経過しているが、その間も移住希望を持っており協議を続けてきた。やむを得ず買戻すことになった。

### ▽地域おこし 協力隊員を 2人募集

371万円

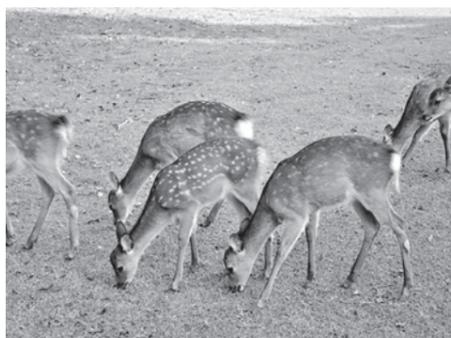


松井洋和議員

地域おこし協力隊員を新たに2人募集するのは。

#### 企画財政課長

現在、ふるさと納税が好調であり、1人はふるさと納税支援業務やSNSを使った村の情報発信を、もう1人はエゾシカなどの鳥獣被害対策を担当してもらう。



エゾシカの農業被害を減らせるか。

### ▽低所得子育て 世帯に特別 給付金を支給

175万円



松井洋和議員

低所得子育て世帯特別給付金とは。また、申請が必要となるか。

#### 保健福祉課長補佐

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得子育て世帯の生活を支援するため、住民税非課税世帯に児童一人当たり5万円を支給する事業。

令和3年度住民税非課税世帯の子育て世帯には、申請なしで支給する。

それ以外の、収入の激減により住民税非課税相当となる子育て世帯は申請が必要となる。

### ▽山間部への 宅地紹介を



松井俊治議員

整備された宅地分譲地ではなく、自然に囲まれた山間部への移住を希望する人もいるので、村で宅地を紹介することは。

#### 企画財政課長

山間部への移住には、道路や水道、電気などの問題や都市に住んでいた人が山の中に住むにはリスクもある。問い合わせには個別に丁寧に対応していく。

### ▽マイナンバー カード作成を



秋里広志議員

予防接種記録システムをマイナンバー情報と連携するために改修するが、本村のマイナンバーカード普及率は低いようなので、作成しやすいように工夫しては。

#### 総務課長

普及率が低いことは認識している。国からも来年3月までに取得完了するように指針があり、他の自治体の例などを参考にしながら普及に努めたい。

### ▽鶴居市街 一般公共駐車場 看板製作

74万円



及川満浩議員

道道53号線に大型車両が路上駐車するのを減らすため、役場斜め前の鶴居市街一般公共駐車場に誘導する看板を設置するが、舗装するなど駐車場として整備すべきでは。

#### 総務課長

この場所は役場斜め向かいの「つるぼ」の家第2駐車場の看板が設置されているところ、面積が広く舗装整備には数千万の工事費が必要となる。

村有地の今後の活用方法を検討したうえで協議したい。



マイナンバーカードを作ろう。

# 定例会 議案賛否

## 6月定例会 審議した議案と結果

上程議案	賛成：○ 反対：×	結果	松井俊治	東隆行	松井洋和	佐藤吉人	及川満浩	吉田保博	大津泰則	秋里広志	松井広道
<b>報告</b>											
鶴居村振興公社経営状況報告書の提出	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度決算と令和3年度の事業計画の報告	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度一般会計繰越明許費繰越計算書	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
年度をまたぐ道営草地整備事業負担金などを令和3年度に繰越す報告	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>専決処分</b>											
<b>税条例等の一部改正</b>											
令和3年度税制改正に係る条例の一部改正	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>固定資産評価審査委員会条例の一部改正</b>											
行政不服審査法施行令の一部改正により請求人の押印を廃止する改正	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>令和2年度一般会計補正予算(第10号)</b>											
令和2年度の歳入歳出が確定したことによる補正	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>条例の制定・一部改正・廃止</b>											
<b>表彰条例の一部改正</b>											
社会情勢の変化などに対応するための改正	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正</b>											
デジタル社会形成に関する法律整備(番号利用法の改正)による改正	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>特定個人情報保護条例の一部改正</b>											
デジタル庁の設置による改正	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>村民福祉センター設置条例の制定</b>											
8月1日に開所する村民福祉センターの設置条例を制定	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>村営住宅管理条例の一部改正</b>											
所得税法の一部改正に伴い公営住宅法施行令が一部改正されたため改正	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>戸籍に係る電子情報処理組織の事務の委託</b>											
新たに管内6町村による戸籍システムの共同運用を行う規約の制定	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>電子情報処理組織による戸籍事務等に係る事務の委託の廃止</b>											
今まで管内3町村で行っていた戸籍システムの共同運用を廃止(厚岸町)	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>電子情報処理組織による戸籍事務等に係る事務の委託の廃止</b>											
今まで管内3町村で行っていた戸籍システムの共同運用を廃止(浜中町)	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>計画の策定</b>											
<b>辺地総合整備計画の策定(下久著呂地区)</b>											
村道中雪裡下久著呂線の線形改良工事に、辺地債を借入するための計画	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>辺地総合整備計画の変更(下幌呂地区)</b>											
下幌呂4号線の改良工事と教頭住宅整備事業に、辺地債を借入するための計画	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>令和3年度補正予算</b>											
<b>一般会計(第2号)</b>											
歯科診療所の修繕など総額3700万円ほどの補正計上	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>意見書の提出(議員発議)</b>											
国民健康保険の子どもに係る均等割保険料(税)軽減措置の対象範囲拡大の検討を求める意見書	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 議長は賛否を表明しません。賛否同数の場合のみ議長採決として表明します。

### 第1回臨時会

## 第3次地方創生臨時交付金のうち、2784万円を使ったコロナ対策などを審議。

4月19日に臨時会を開会しました。  
補正予算1件、契約案件1件の議案審議を行い、すべての議案が原案通り可決されました。

#### ▽ 応援券

一人6千円  
1632万円



**松井俊治議員**  
今回で3度目の応援券を発行するが、前回同様の一人1万円にしては。

「支えあおう・鶴居びと応援券」は1回目一人あたり1万2千円、2回目1万円となっている。国の臨時交付金を財源としており、今回は交付金額が少ないため6千円とした。

#### ▽ 台湾オンラインツアー

100万円



**佐藤吉人議員**  
コロナの影響で訪日できない台湾旅行者へのオンラインツアーを行うが、内容は。

#### 産業振興課長補佐

JALが主催するオンラインツアーで、鶴居村を映像で通訳を介して紹介する。さらに、特産品のチーズやワインなどを送り、それを現地料理し食べてもらいながら鶴居村をPRすることなどを予定している。  
1日の対象者は30人で、2日間で60人のツアーを行う。

#### ▽ 新型コロナウイルス ワクチン接種事業

1813万円



**及川満浩議員**  
予防疫種被害調査委員会とは。  
今回のワクチン接種で、数日後に健康被害などが発生した場合に、その内容や因果関係を調査する委員会。

#### 保健福祉課長

予約していた人が、発熱や体調不良などによりキャンセルになった場合、まだ接種が完了していない医療従事者や消防職員などの優先度の高い人に待機してもらい、無駄にしないように対応する予定。

#### ▶ 工事請負契約の締結

村道中雪裡下久著呂線の工事請負契約を締結しました。

契約工事名：村道中雪裡  
下久著呂線改良工事  
契約の方法：指名競争入札  
契約の金額：1億0890万円  
契約の相手：株式会社 佐々木建設

# 第2回臨時会

▽役場庁舎・総合センターに設置する非常用発電機

## 役場庁舎・総合センターに非常用発電機を設置

7月8日に臨時会を開会しました。  
条例改正1件、補正予算1件、契約案件1件、その他1件の議案審議を行い、すべての議案が原案通り可決されました。

### ▽工事請負契約の締結

契約工事名：役場庁舎・総合センター  
非常用発電機設置工事  
契約の方法：指名競争入札  
契約の金額：5115万円  
契約の相手：マツダ電気 株式会社



この芝生のところに災害時に必要な非常用発電機を設置。

**吉田保博議員**  
この発電機は72時間以上稼働できるが、地下に設置したことにより水没して使えなかった例もあったと聞くので、設置高はどうなっているのか。  
**総務課長**  
地面から50cmくらいの高さを予定している。

### ▶土地の処分

土地の所在：釧路市大楽毛北1-8-1  
土地の面積：90,880.28㎡  
土地の価格：50,812,868円  
契約の相手：大松運輸 株式会社

### 表紙の写真



7月10日(土)に行われた、鶴居保育園の運動会の一コマです。新型コロナウイルス感染症の影響で応援する保護者も制限された中での運動会でしたが、園児は楽しそうに駆け回っていました。

4人の議員が7項目の質問

# 村政のことが聞きたい



佐藤 吉人 議員 P8

①下幌呂分譲地の今後は

及川 満浩 議員 P9

①SDGsへの村の取り組みは  
②デジタル教科書の活用は  
③介護ボランティア組織とネットワークの構築を

吉田 保博 議員 P10

①農道の再整備を

大津 泰則 議員 P11

①従業員住宅への支援拡大を  
②民間アパート建設支援制度の期間延長を

一般質問とは、議員が村の行財政全般にわたって、執行機関（村長・教育長）に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

紙面の都合により、内容を要約して掲載しています。

# 下幌呂分譲地の今後は



さとうよしひと 佐藤吉人 議員

村長 販売を鋭意進める

**佐藤** 令和2年国勢調査の結果、釧路・根室振興局管内で人口増が見られたのは鶴居村のみです。現在、下幌呂夢の杜団地に2区画の未販売地があります。未販売の原因と今後の販売施策を伺います。また、村ホームページに掲載されている希の杜団地の図面には、団地西側の公園から遊歩道の計画があり「遊歩道やレンガ貼りの公園も整備されている」と記述があります。現在の整備状況について伺います。



販売好調な希の杜団地。

**村長** 国勢調査の結果、本村は5年前の調査から人口で30人増加の2564人、世帯が93世帯増加の1119世帯となりました。本村が人口増加に転じたことは、地域が酪農による経営基盤に支えられ、豊かな自然環境や良好な生活環境のもとで定住の促進が図られていることなどが主な要因と考えています。

下幌呂夢の杜団地は、平成10年度から販売開始し、3期にわたって分譲を行い好調な販売で推移しましたが、2区画が未販売となっています。その要因について、特に詳細な分析は行っていませんが、今後も販売を鋭意進めていきます。次に、希の杜団地西側の遊歩道は、造成工事のときに隣接する木立の中にウッドチップを敷き詰めて簡易な散策道として整備しています。しかし、周辺は地下水位が高く、雨水などによる影響を受けやすいため、現在では整備した遊歩道の姿がほとんど確認できない状況にあります。このため、村ホームページに掲載した略図とは、現状が一部異なるため、散策道の必要性などを地元地域などと協議したいと考えています。公園については、昨秋に整備しています。

議会よりも要約されています。臨場感ある本会議場へお越しください。

議会の傍聴お待ちしております。次回定例会は9月7日(火)10時～役場2階(予定)



# SDGsへの村の取り組みは



おいかわみちひろ 及川満浩 議員

村長 SDGsの意識を高めたい

**及川** SDGs(持続可能な開発目標)は、2015年国連で持続可能な開発のために必要不可欠な行動計画として採択された具体的な行動指針です。今後の村としての取り組みと課題について伺います。

**村長** SDGsの理念や目標を考慮し、平成30年には、世界とともに歩む持続可能な地域づくりの推進を目的に、北海道が中心となって「北海道SDGs推進ネットワーク」が設立され、本村も加盟しています。住民の安心・安全を確保するための防災を始めとする施策や、タンチョウや釧路湿原



SDGsの取り組みは重要。

を保護する施策なども、SDGsの地域の取り組みだと思えます。こうした観点から、SDGsの理念や目標設定などを、まち・ひと・しごと創生総合戦略や現在策定中の次期環境基本計画など、今後の各種計画に取り入れながら、SDGsの意識を高めたいと考えています。

## デジタル教科書の活用は

**及川** 本村も国の全国的な事業である「学習者用デジタル教科書実証事業」に参加する形で、デジタル教科書の使用などにより、ICTを活用した教育が進められていることと認められます。そこで、現状の活用状況と課題を伺います。

## 教育長

デジタル教科書は、紙の教科書の内容やレイアウトを変えずにデジタル化し、デジタルならではの機能を付けたもので、鶴居小が全学年の生活・社会、下幌呂小が5・6年生の理科、鶴居中が全学年の英語でデジタル教科書を活用します。今後、利点と課題が検証されるものと考えています。

## 介護ボランティア組織とネットワークの構築を

**及川** 行政や介護事業所との情報交流は個人情報管理の面から困難な面もあると思います。そこで、情報交換のボランティア組織やネットワークの構築も考慮してはと考えるのが対応を伺います。

## 村長

令和3年度から3か年計画の第8期鶴居村高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画では、基本目標の中に「みんな支え合えるむらづくり」を掲げています。認知症の人やその家族が抱えている問題や困りごとを身近な人たちに気軽に相談できるように、認知症サポーターや支援者などが連携協力できる「チームオレンジ」の立ち上げを検討しています。

# 従業員住宅建設への支援拡大を

# 農道の再整備を



おつやすのり  
大津泰則 議員

## 村長 支援制度の充実に向け検討

**大津** 村の雇用環境の維持や振興などを目的とする「鶴居村地域住宅振興対策支援補助金交付規則」があり、従業員用住宅整備のため補助金を交付しています。

特に、酪農業にこの制度の利用者が多く、事業継承や経営の安定化のために多少無理をしても、従業員用住宅の建設を現在検討している酪農家も数件いるようです。

今後もこの制度が利用されることが雇用環境の維持や定住の促進、村や基幹産業の発展、人口増につながるものと思いますので、さらなる補助金の見直しについて考えを伺います。

**村長** 地元企業などで就労するために入居する住宅が不足する状況を改善するため、事業者自らが従業員を入居させる住宅を建設する場合に、一定額を支援し、人材や担い手の確保をはじめとする産業の振興や定住の促進などを目的として、平成27年度に制度化したものです。

これまでに酪農事業者を中心に8事業者が支援制度を活用して、これまでに単身用住宅11棟38戸が整備されています。

村としては、村内事業者が安定した事業経営を継続するための住宅の確保は重要な地域課題であり、今後も従業員用住宅の果たす役割は大きいので、他の住宅支援策との整合性などに配慮しながら、制度の充実に向けた検討をしたいと思います。



働き手の確保にかかせない従業員住宅。

## 民間アパート建設支援制度の期間延長を

**大津** 「鶴居村民間賃貸住宅建設促進支援事業補助金」は、令和4年3月31日に効力を失います。

従業員用住宅建設と同じく定住人口の確保と本村地域経済の活性化を促進する大きな力となっており、引き続きこの制度の継続をお願いするところです。

**村長** 最終年度となる今年度末には、世帯用12戸、単身者用8戸の住宅が確保され、初期の目的に沿った建設が進んでいると考えています。

その一方で、本村への転入者や定住を望む村民の増加などにより、村内の賃貸住宅に空きがほとんどない状況が続いています。

また、村が管理する村有住宅の建て替えや取り壊しについても、住宅の不足から計画の見直しが必要な状況にあります。

今までの住宅状況などを考慮すると、今後も一定程度の住宅事情の改善を図ることが必要とされますので、支援事業の継続も含め住宅の確保に向けて取り組みたいと考えています。



よしだやすひろ  
吉田保博 議員

## 村長 国や北海道と協議を進め当面は現道の路肩部補強などで対応

**吉田** 村内の農道は舗装工事がありますが、多くは砂利道です。

近年では農作業機械が大型化しています。トラクター、自走式ハーベスター、スラリーターカー、ダンプトラックなどですが、砂利道で路肩から外れて横転する事故が度々発生しています。

特に国営農地開発事業当時に造られた作業道は道幅が狭く路肩も弱いところが多くあります。村の基幹産業である酪農畜産業に欠かせない牧草収穫作業などを、安全に効率良く出来るように改良工事を早急に検討したいと思いますが、見解を伺います。



作業機械が大型化し農道が狭くなってきている。

**村長** 本村の道路については、村民の生活や産業の振興などを支えるため、村道207路線、道路延長にして286.7km、また、農道9路線、5.3kmを供用しています。

また、このうち未舗装の道路については、日常の交通量や利用頻度などを考慮して村道で110.6km、農道はすべて砂利道で管理しています。

砂利道で供用する村道や農道の大部分は、昭和40年代から50年代にかけて、生産基盤の拡大に向け国直轄による農地開発事業や道管草地整備事業などで整備された農業用施設であり、整備完了後に国からの委託によって幹線明渠排水路などとともに、地元自治体などが管理しています。

これら整備された圃場内道路のうち、村道や道道などの一般道と連絡する路線については、村が村道認定のうえに一般道としての道路と同様に供用管理されています。

事業が推進された時代の道路の幅員や形状は、当時の農業用機械を想定したものと考えますが、近年は、牧草収穫などで使用する農業用機械は大型化し、道路の老朽化などとともに狭くなってきており、農作業などに支障をきたしていると考えられています。

しかし、道路の改良や拡幅などは、相当な事業量が見込まれるため、国や北海道などの協議を進め改善を図る有効な手立てを検討したいと考えています。

また、これら検討協議には時間を要することから、安全性が確保できない路線箇所などは、現道の路肩部補強などで対処したいと考えています。

# JALからの派遣です。 よろしくお願ひします！

## 住民の声

産業振興課長補佐

くにやす ともや  
國安 知也 さん



皆様こんにちは！

4月より鶴居村民になりました國安知也（くにやすともや）と申します。

航空会社のJALグループからの派遣職員として鶴居村役場の産業振興課にて商工観光業務を担当しております。よろしくお願ひいたします。

JALグループのシンボルマークである鶴丸はタンチョウをモチーフにしていることで、鶴が住む美しい鶴居村とは親和性が高く、鶴居村の良質なチーズをJAL国際線機内食にてご提供いただいたり、自然を守る生物多様性保全の活動として、JAL社員有志がタンチョウの採食地の

環境整備をお手伝いするなど  
の交流が行われてきました。

現在、JALグループは新型コロナウイルスの流行により人の移動が制限され、航空需要が低迷し業績が悪化しています。これを機会に今まで出来なかったことに挑戦するチャンスと捉えて、社会貢献・社員の成長・事業の拡大を目的に多くの社員を社外に派遣しています。人出不足や様々な課題を抱える業種に対し人員を派遣することでの社会貢献、コロナ禍が落ち着いた後に反転攻勢するための社員の成長、新規事業を成長・拡大させていくための仕込みとして考え、今まで出来なかったことをやることで社会に貢献し、人も会社も成長することを目指しています。

鶴居村での業務を通じて、民間企業としての知見や経験を活かしながら課題解決に取り組み、新しい知識習得や経験を積み重ねてWIN-WINの関係構築していきたいと思ひます。

活動の一環として村のご協力により7月から「JALふるさと納税」のご登録をいただきました。強みとしてはJALマイレージ会員3000万人などに対し情報発信を行える事や寄付額に依りマイルが貯まるといったメリットがあります。現状は新型コロナウイルス感染防止に伴い村外から人を呼び込むような活動は難しい状況ですが、特産品などの物販を通じた情報発信にて村に関心を持つ人口を増加させていくことも効果的だと考えております。

また、ウィズコロナ・アフターコロナへ向け、新たな観光資源の開発として、クラフトビル工場の誘致などにも取り組んでまいります。

自然豊かな鶴居村に住む方々に温かく迎えていただき約3ヶ月が経過し、少しずつ村のことがわかりかけてきました。鶴居村の魅力を多く見つけて発信していきたいと思ひますので、今後ともどう

ぞよろしくお願ひいたします。



発行責任者

議長 松井広道

広報広聴常任委員会

委員長 松井洋和

副委員長 松井俊治

委員 吉田保博

委員 佐藤吉人

**寄付行為の禁止**

議員は、選挙の有無にかかわらず、選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。

また、有権者が求めてもいません。ご理解お願ひいたします。

9月定例会は9月7日開会予定